

放送番組の海外展開から、
日本の製品・サービスの
ビジネス普及拡大へ

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構

BEAJ
Broadcast Program
Export Association of Japan

BEAJが取り組む 放送コンテンツ海外展開の支援事業

一般社団法人 放送コンテンツ海外展開促進機構（BEAJ）

2023年8月

1. 概要：

放送局や権利者団体、大手総合商社、広告会社等が中心となり、日本の放送コンテンツの海外展開促進を目的として、2013年8月23日に設立

2. 構成：

理事長	岡素之（住友商事株式会社 特別顧問）
理事社	放送局 日本放送協会、日本テレビ、テレビ朝日、TBSテレビ、フジテレビジョン、テレビ東京、WOWOW
	権利者団体 日本音楽事業者協会、日本芸能実演家団体協議会、日本レコード協会
	関係業界 住友商事、電通、博報堂DYメディアパートナーズ、日本民間放送連盟

3. 会員社： 96社（2023年4月現在）

4. 運営： 会員社からの会費収入と事業収入で運営

5. 設立目的： 日本の放送コンテンツの国際競争力の向上を促進し、アジアを中心とする各国の放送枠で日本の放送コンテンツを露出。それにより、日本の技術、文化や日本語などへの関心を向上させ、「ビジット・ジャパン戦略」「地方創生」にも寄与する。

BEAJ会員社の中の放送局一覧 (2023年4月)

会員 96社
(うち放送局 72社)

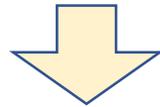


1. 放送コンテンツ等海外展開支援事業 採択候補の推薦及びフォロー
2. 会員社による「海外情報レポート」の制作と情報共有
3. 放送コンテンツ海外展開のプロモーション支援
 - ①コンテンツ国際見本市でのセッションの企画・実施
 - ②海外バイヤー向けサイト「JPC」を使った支援
 - ③海外展開に効果的なトレーラーの制作支援
4. 放送局等の海外ビジネスの企画組成・交渉をサポート
 - ①フォーマット開発勉強会
 - ②ビジネス・契約相談会
5. BEAJセミナー等を通じた会員社への情報共有・交流

放送コンテンツ等海外展開支援事業とは？

成長著しいASEANを中心に、

- 日本の魅力を紹介する番組を海外の放送局等と共同で制作し、海外現地で放送する
- +
- 放送と連携したイベントを海外現地で開催
日本の食や地域産品の紹介、日本ツーリズム紹介



「ビジット・ジャパン」「地方創生」に寄与する

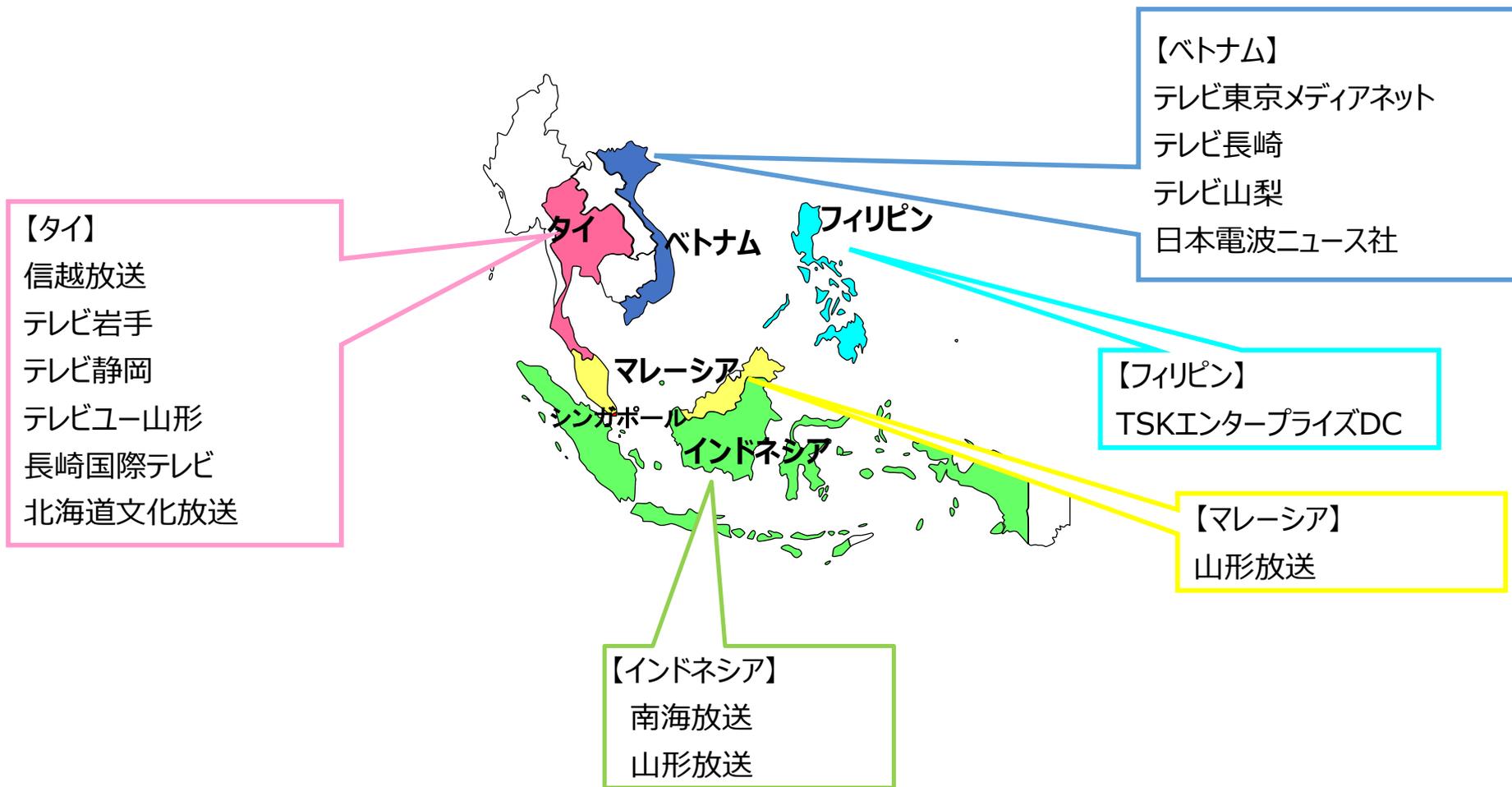
■ BEAJの役割

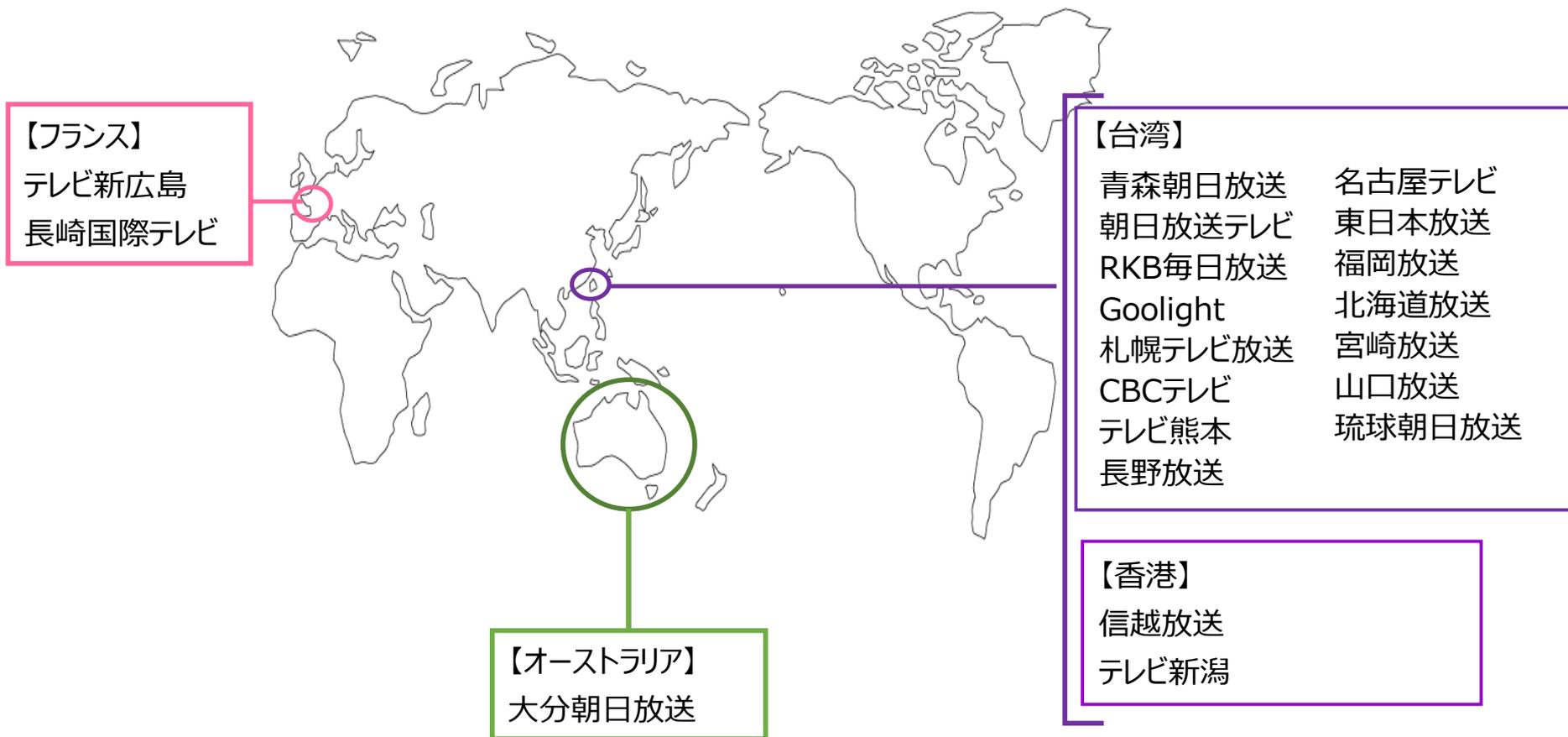
- ・採択候補案件の推薦
- ・採択案件の優良事例を取材し成功要因を分析
- ・会員各社等に情報共有する

平成26年度以降の実施案件

平成26 (2014)年度実施	43件
平成27 (2015)年度実施	34件
平成28 (2016)年度実施	36件
平成29 (2017)年度実施	43件
平成30 (2018)年度実施	45件
令和元 (2019)年度実施	48件
令和2 (2020)年度実施	58件
令和3 (2021)年度実施	47件
令和4 (2022)年度実施	34件
累計	388件

令和4年度補助事業 採択案件一覧 (東南アジア)





令和4年度地域情報発信実証事業採択案件

総計22件

<北陸> 1件

井波日本遺産推進協議会
X ティエステイテクノ

<信越> 2件

長野県高井郡小布施町 X Goolight
新潟県長岡市 X テレビ新潟

<中国> 2件

津山市観光協会（岡山県）
X 瀬戸内海放送岡山本社
広島県 X TSSプロダクション

<九州・沖縄> 2件

長崎県五島市 X 長崎国際テレビ
大分県、大分サステナブル・ガストロノミー推進協議会
（大分県） X 大分朝日放送

<沖縄> 1件

沖縄県 X 琉球放送

<四国> 2件

四国ツーリズム創造機構（香川県） X 南海放送
小豆島観光協会（香川県） X エフエム香川

<北海道> 2件

阿寒観光協会まちづくり推進機構
X 札幌テレビ
北海道空知郡中富良野町 X 北海道放送

<東北> 3件

二戸フードダイバシティ協議会
X テレビ岩手
秋田県 X 秋田放送
山形県山形市 X 山形放送

<関東> 2件

埼玉県入間郡三芳町 X 日本国際放送
山梨県ワイン酒造協同組合
甲府商工会議所 X テレビ山梨
甲府市商工会（山梨県）

<東海> 2件

岐阜県高山市 X 東海テレビ
静岡県観光協会 X テレビ静岡

<近畿> 3件

南丹市美山観光まちづくり協議会（京都府）
X KCNなんたん
大阪府箕面市 X スタジオライトワークス
高野町観光協会（和歌山県） X テレビ和歌山



2. 会員社による「海外情報レポート」の制作と情報共有

アジアの放送&動画配信の最新情報を収集・分析

毎年度末に冊子及びPDFデータとして発刊
会員間で最新データと情報の共有を図る。

<主な内容>

◆ 諸外国のメディアの状況等の情報・データを掲載

- ・各国・地域の主要放送局概要とシェア
- ・主な動画配信プラットフォームとシェア
- ・俯瞰的なメディア事情
- ・それぞれの地域特性と展開例

+

◆ BEAJ会員社が各国・地域のメディア関係者をオンラインで取材し、レポートを寄稿

- ・各国・地域の主要テレビ局、制作会社、配信プラットフォーム等へのインタビュー
- ・海外共同制作の体験談報告
- ・SNS、メタバース等の展開例

【調査対象国又は地域】：**計 10 の国と地域**

タイ、ベトナム、インドネシア、マレーシア、シンガポール、フィリピン、韓国、中国、香港、台湾

参考：2022年度版「BEAJ海外情報レポート」



3. プロモーション支援 ①国際見本市

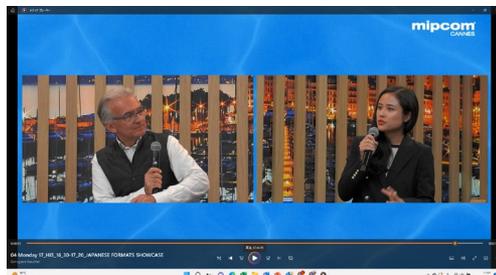
- **MIPCOM 2022**
2022年10月@フランス
- **TIFFCOM 2022**
2022年10月@日本（オンライン）
- **ATF 2022**
2022年12月@シンガポール

プロモーション/ネットワーキングイベントやオンラインセッションの開催による放送局支援

にて

日本のコンテンツや事業の現状を海外へ発信し、海外バイヤーやパートナーとの出会いの場を創造

MIPCOM 2022にて（2022/10/17－20） 「TREASURE BOX JAPAN」



TIFFCOM 2022にて（2022/10/25－27） 「Precious Formats Return to TIFFCOM」

Precious Formats
Return to TIFFCOM



日本のキー・準キー局等の最新フォーマットを紹介

ATF2022にて（2022 /12/7－9） 「Japan Networking Lunch」



ATFに出展している放送局が各国のバイヤーとの情報交換、交流を深めることができる場を提供

Japan Program Catalog (JPC)

日本の放送コンテンツの 海外向けBtoBオンライン・カタログ (英語)

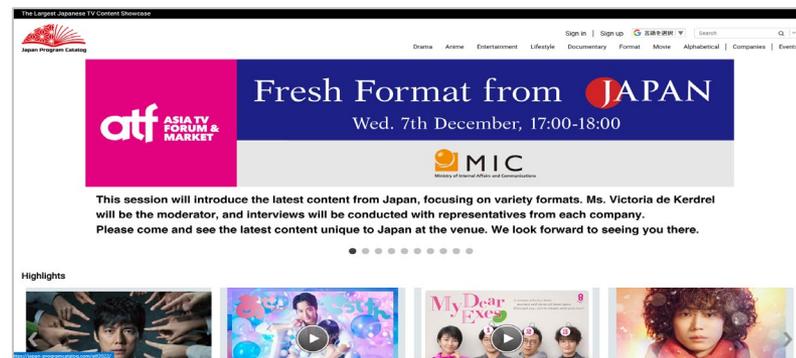
- 約60社の1,300以上の番組を掲載
うち 300以上の番組のトレーラー動画を配信
- 海外バイヤー約400人が登録

● 国際見本市に合わせたプロモーション

MIPCOM、TIFFCOM、ATFの開催に合わせ、JPC内に**特設ページ**を開設。出展社の紹介や番組のPRとともに、各イベントの公式ページとの相互リンクで相互送客を行う。

● C21Screeningsと連携した番組トレーラー配信

国際的な映像コンテンツメディアC21Mediaの**オンラインスクリーニング**にJPCパビリオン・サイトを開設し、日本の**番組トレーラー約100本**を配信し、PRを行う。



3. プロモーション支援 ③トレーラー制作

海外バイヤーにアピールするトレーラー制作ワークショップ

●海外制作会社でのトレーラー制作

- ・応募社から課題番組を選定
2022年度 会員社の番組から**6番組**を選定

- ・海外の制作会社でトレーラーを制作
イギリス、フランスの2社に依頼。番組素材からトレーラーを新たに制作

- ・新トレーラーを国際見本市等で披露

- ・海外とのオンライン・ワークショップで議論
新旧トレーラーを見比べ、制作意図等を聞いて参加社と討論



ドラマ「アノニマス」



「福岡恋愛白書」



「所JAPAN」



「北の海 よみがえる絶景」

●効果的な番組トレーラー制作の勉強会

- ・専門家による講義
トレーラー制作のポイント
個別トレーラーについての考察



「超主観旅」



「おおごとなんよ〜女性杜氏の180日」

フォーマット開発のワークショップ（新規）

●海外制作会社によるバイブル作成

・応募社から課題番組を選定

2022年度 会員社の番組から**2番組**を選定

・海外の制作会社でフォーマットバイブルを制作

- ・番組素材や資料等から番組のセールスポイントを確認
- ・海外の制作会社に依頼し商業バイブルを制作

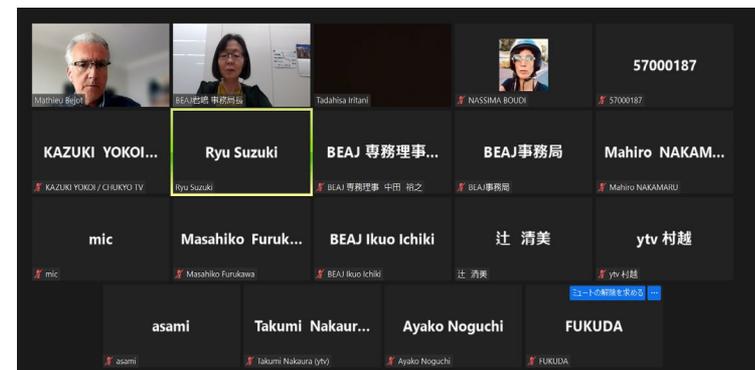


フォーマットバイブルを制作した番組

●効果的な番組フォーマットバイブル制作の勉強会

専門家による講義

- ・フォーマットバイブル制作のポイント
- ・個別番組（フォーマット）についての考察



ローカル局等の課題である海外事業者とのビジネス・契約交渉ノウハウの伝授・共有

2022年度は、各社の具体的な課題や問題を相談できるビジネス・契約相談会を実施



会員社向け海外番組契約書のひな型



潮見坂綜合法律事務所 藤本弁護士

契約締結に至る流れ

全体像



- 会議メモやMOUが総務省申請前に準備することもある
- 会議メモやMOUは、複数回締結することもある
- 会議メモやMOUは、共同製作契約書を締結した後でも準備することもある

- 会議メモやMOUの内容を反映した共同製作契約書を締結する。

video1202137774



オンライン相談会の様子

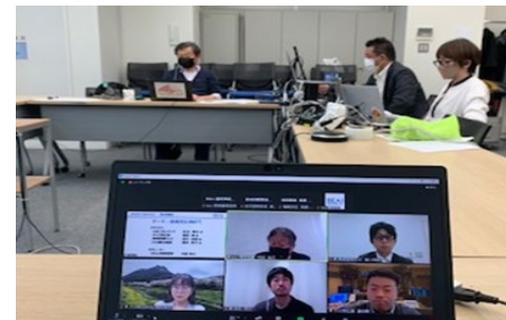
海外法務弁護士との相談会を
秋・冬2回実施。
ローカル局等の海外ビジネスの企
画組成や契約知識の習得・意識
向上を図る

● BEAJセミナー

先進的なローカル局やBEAJ事務局員を講師にセミナー形式で知見・ノウハウの共有を図る

2022年11月18日（金）のテーマ

- ・自走化を目指す海外展開について（総務省事業）
- ・JPCの効果的な利用方法
- ・アフターコロナにおける国際見本市への心構え
- ・バイヤーにアピールする番組トレーラー



● トレーラー勉強会

海外専門家によるトレーラー制作のポイントの講義

2023年2月28日（火） TVF International

2023年3月 1日（水） Ikigai Media



● BEAJ相談会

会員社が抱える海外展開の相談や悩み等に対応する相談会をオンラインで開催

海外案件についての情報交換や系列を超えたネットワークづくりの場として会員社が活用

- 「放送コンテンツ等海外展開支援事業」の実績から判明した課題とその対策について
(総務省補助事業：日本の魅力を紹介する番組を海外の放送局等と共同で制作し、海外現地で放送。平成26年度から実施、令和4年までに388件実施済み)

課題：ほとんどの作品が本事業実施後の活用がされていない

- 放送は現地語、または日本語に現地語字幕付与（他地域への汎用性が低い）
- 訴求効果を高めるために、現地で人気のタレントなどを起用（他地域への汎用性が低い）、また、現地レギュラー番組のコーナー企画、特別番組として制作の場合、制作著作を持ってない
- 他地域への販売のノウハウがなく、また単発番組（本数が少ない）の販売は難しく、効率も悪い

対策：作品の2次利用を図るために

- 作品の多言語化（プロモーション用に英語字幕は不可欠）
→ **国際放送を恒常的に実施しているNHKが持つ制作のノウハウを地方放送事業者を中心とした放送業界全体で共有することは可能か。**
- 複数国・地域への展開を想定した編集、別バージョンの制作
- 露出先の確保
→ ①「放送コンテンツ等海外展開支援事業」で採択、制作された作品など地方放送事業者の作品群の中から、他地域への販売が見込める作品をピックアップ、ある程度の本数をそろえる（パッケージ化：地域別・テーマ別、季節別等）ことで露出先を確保。
② **露出先についてはNHKの国際放送など、日本起源の知名度の高い媒体であれば、より訴求効果が上がるのではないか。**
- 販売のノウハウを持つディストリビューター（販売代理業者）の活用